



堀船中だより

令和 3年1月 特別号

校長 阿久津 光生

〒114-0004

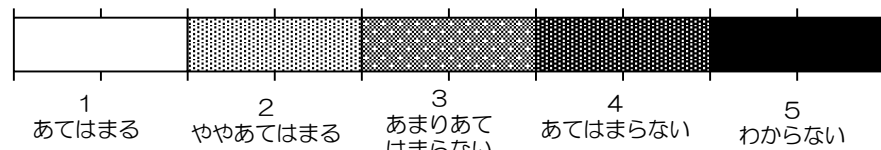
北区堀船2-23-20

Tel 03-3911-8817

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標 教育目標 自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

学校評価アンケート集計グラフの見方



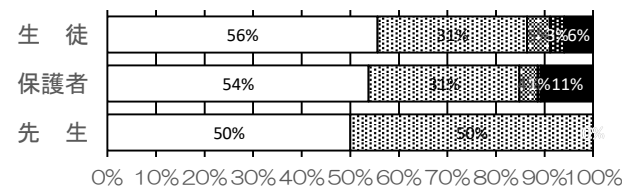
学校評価アンケート結果のご報告

12月にご協力いただきました、学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。今年度は新たな試みとしてインターネットを活用させていただきました。保護者の方からは、158件（世帯数に対する割合は約85%）という多くの評価をいただきました。ご理解・ご協力ありがとうございました。

今年度は、「新型コロナウイルス感染症」の影響で、学校行事をはじめとする教育活動を中止とさせていただくことが多かった年度でした。

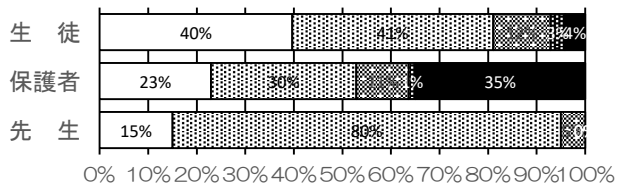
それを踏まえて、皆さまから頂いた肯定的な評価（満足度が高い評価）につきましては、さらに伸ばすことができるよう、また、改善を要する評価につきましては、真摯に受け止め、来年度の学校経営にいかしてまいります。

7 先生方は、生徒の健康管理や安全に適切に取り組んでいる。

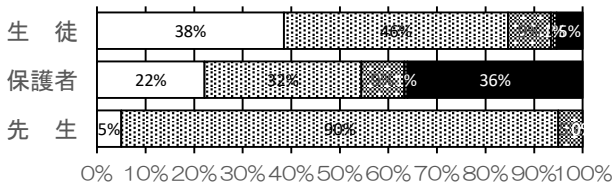


学習指導

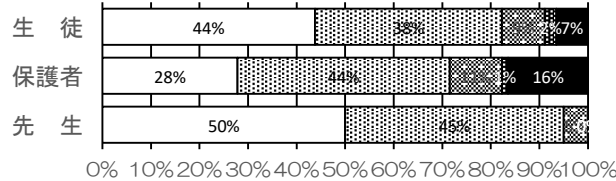
1 全体的に、教材や指導法に工夫があり、授業がわかりやすく行われている。



2 全体的に、生徒が主体的に取り組み、考えさせる授業が行われている。

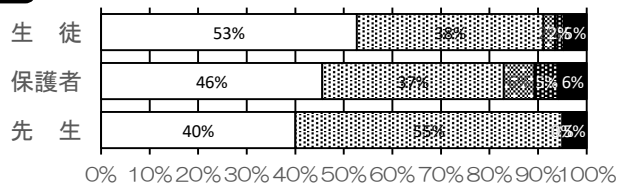


3 学校は、学習の評価・評定に関する情報をわかりやすく伝えている。

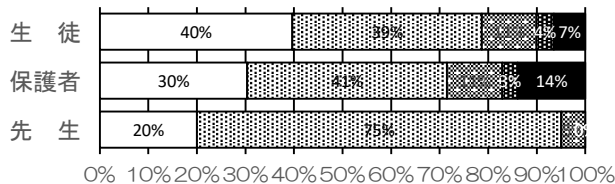


生活指導

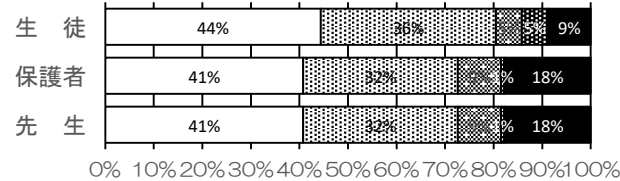
4 生徒は、明るく充実した生活を送っている。



5 あいさつや授業規律など、「落ち着いた教育環境」の基盤ができている。

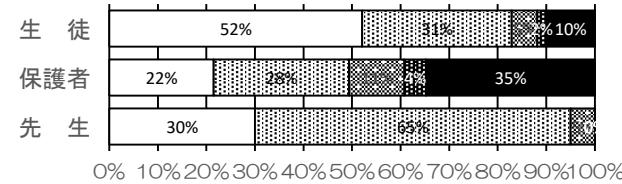


6 先生方は、生徒の悩みを聞き、適切なアドバイスをしてくれる。

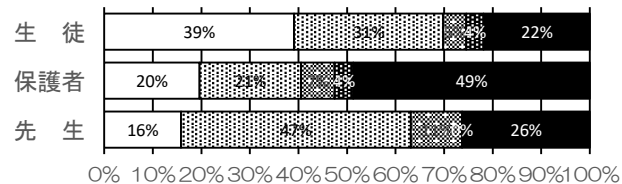


進路指導

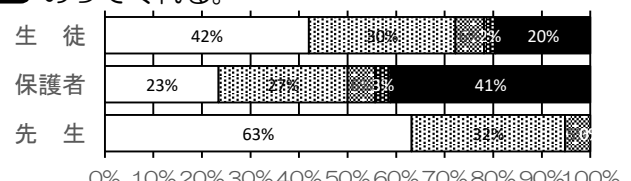
8 学校は、進路について十分な情報提供をしている。



9 学校は、職場体験や上級学校訪問などの進路学習に積極的に取り組んでいる。

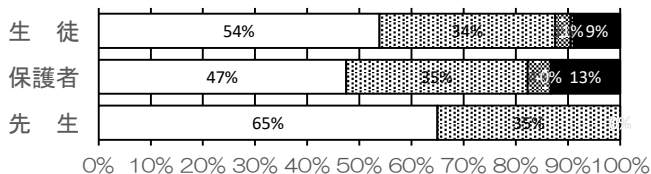


10 学校は、進路について親身になって相談にのってくれる。

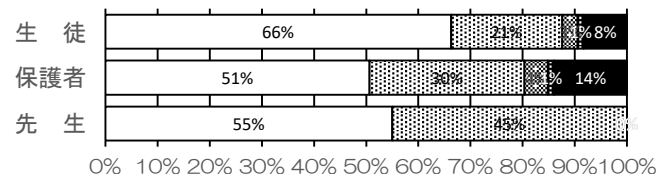


特別活動等

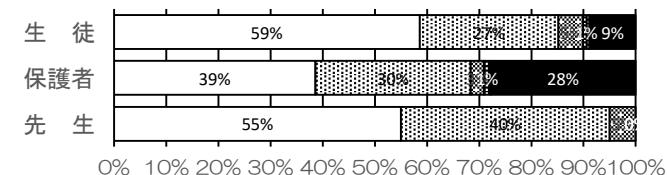
11 学校行事では、生徒が意欲的に参加し、生徒同士協力して行われている。



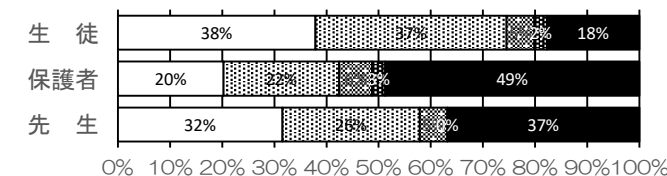
12 部活動では、生徒が意欲的に参加し、活発に行われている。



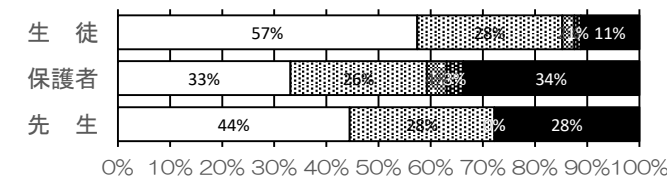
13 生徒会や委員会活動では、生徒が自主的・自発的に活動している。



14 地域の行事やボランティア活動では、生徒が進んで参加・協力している。

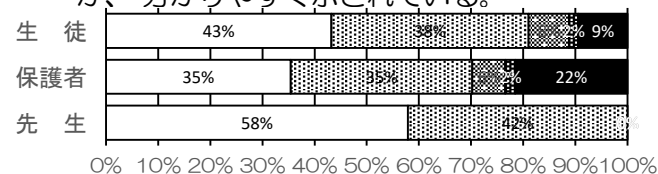


19 学校は、授業公開の充実など、開かれた学校づくりに積極的に取り組んでいる。

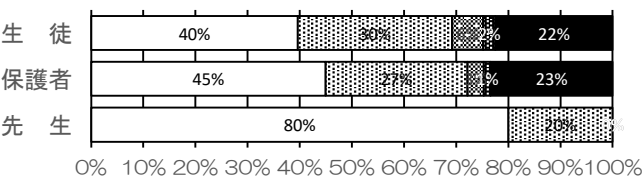


学校運営等

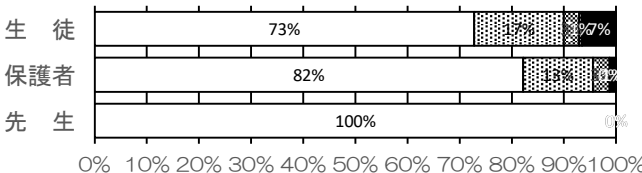
15 学校の教育目標や方針、取組みの方向性などが、分かりやすく示されている。



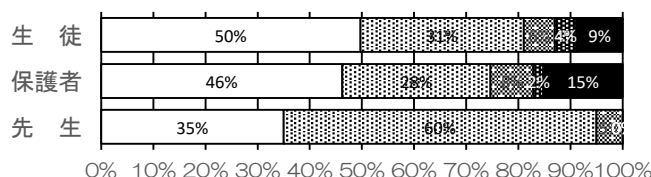
16 学校は、保護者・地域への説明責任を果たし、意見や要望に応えようとしている。



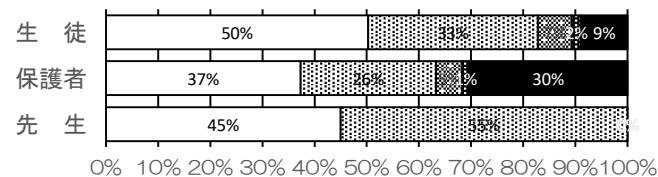
17 学校は、学校・学年だよりやホームページなどで情報発信を積極的に行っている。



18 学校の教育環境は、安全で清潔に整備されている。



20 学校は、教職員の指導体制や協力体制がしっかりしている。



学校評価アンケートを受けて・分析

今回のアンケートの結果だけで教育活動の成果をすべて評価することはできません。しかし、項目毎の数値分析を通して、本校に対する信頼度や保護者・地域・生徒の願いを学校組織として真摯に受け止めることで、学校の課題を発見することができると思います。また、新しい社会の流れに沿った教育活動を展開し、生徒、保護者の声に応えていきたいと思えます。きわめて簡略ではございますが、学校評価アンケートの結果を比較分析して、以下のように整理いたしました。

◆ 全体を通して

肯定的評価が全体的に高く、学校への信頼度は比較的高いと考える。しかし否定的な評価が高い項目に着目し、課題を明確にしてその解決に取り組んでいく。

1. 学習指導について

昨年と比べると、保護者の肯定的評価が低かった。教員の中にもコロナ禍で「三密を避ける」ことで従来の教育活動に取組めなかったという声が上がっている。「主体的・対話的な授業展開」を来年度重点課題とする。

2. 生活指導について

充実した学校生活、落ち着いた教育環境と安全安心については満足度が高い評価をいただいた。今後はコロナ禍での生徒の悩みの増加を念頭に、カウンセリングマインドを生かした共感的な生徒指導の充実を図っていく。

3. 進路指導について

保護者の期待と不安が大きいことを再確認した。今後は「進路だより」等で情報発信を積極的に行い、理解・納得の得られる進路指導を展開する。また、「キャリア教育」の充実を図り、1,2年次より進路に対する素養を育てる。

4. 特別活動について

目標にしていたボランティア活動の充実ができず、大変残念であった。来年度は、今までどおりの地域ボランティアを通して、地域との連携を充実させたい。制限された中での部活動は、肯定的なご意見をいただいた。

5. 学校運営等について

教員の指導体制や協力体制について、肯定的な意見がやや低かった。これに対しては学校教員間で指導の均一化を図り、組織対応を強化した体制を確立することで、明確な指導を展開する。また、今年度は、いかにして情報を家庭にお届けするかを考え、学校ホームページの充実を図ったが、その部分での高い評価をいただいた。